

DENTSU INTERNSHIP 2018

SCHOOL OF TECHNOLOGY & IDEA

Dentsu Lab Tokyoは、世の中を少しだけ
前に進めるアイデアを、世の中に実装するチームです。

私たちの仕事は、いわゆる広告だけではありません。

エンターテインメントやビジネスデザイン、

プロダクト開発など多岐にわたります。

そして、それらは実験的であったり、

楽しいことをひたすら追求していたり、

シンプルに美しかったりと、とにかく自由。

そして、そのすべてが

「世の中をちょっとだけおもしろくしたい」

という気持ちとアイデアで出来ています。

言葉が、ソーシャルメディアでこれまでにない価値を持ったり。

デザインやアートが、紙や画面を飛び出して人々を動かしたり。

テクノロジーが、想像もしていなかった新しい表現を生み出したり。

アイデアの力があれば、世界をととてもワクワクするものにできるはず。

この6日間は、講義や実際の演習の中で、

課題発見やアイデア発想、実現方法に到るまで様々な体験を通し、

みなさんの多彩な個性が混ざり合う実験の場。

考えるだけでなく。思いつくだけでなく。

実際にアイデアを形にしていくそのやり方を、

私たちと一緒に研究してみませんか。

www.dentsulab.tokyo/intern/2018

ART COPY CODE

DENTSU INTERNSHIP 2018

SCHOOL OF TECHNOLOGY & IDEA

実施概要

期間 =

2018/2/1(木), 2(金), 7(水), 8(木), 14(水), 16(金)の6日間

// 全日程(6日間)に参加できることが条件となります。

// 2月7日～2月8日は電通鎌倉研修所にて1泊2日の合宿となります。

// 2月1日～2月16日のうち講義・演習のない日は、課題を制作して頂く期間となりますのでご注意ください。

// 授業はすべて日本語で行われます。

応募資格 = 現在、大学および大学院に在籍している方

実施場所 = 電通本社ビル(汐留), Dentsu Lab Tokyo(汐留),
電通鎌倉研修所(鎌倉)

募集人数 = 20名程度

カリキュラム

// 2018年2月1日(木)

オリエンテーション,
デジタル・プランニング / コピーライティング集中講義

// 2018年2月2日(金)

デジタル・アートディレクション集中講義

// 2018年2月7日-8日(水-木)

電通鎌倉研修所に宿泊、クリエイティブ・テクノロジー集中講義

// 2018年2月14日(水)

スペシャルセミナー

// 2018年2月16日(金)

最終課題発表

エントリー及び選考について

エントリー開始 = 2017/12/15(金)

課題詳細はウェブサイトにて
(<http://dentsulab.tokyo/intern/2018>)

// エントリー & 課題提出締め切り =
2018年1月9日(火) 12:00(正午)

// 1次選考 =
2018年1月9日(火) 締め切り。エントリー課題による書類選考を行います。

// 1次選考結果通知 =
2018年1月16日(火) 頃, 1次選考結果通知
メールにより選考結果を通知いたします。

// 2次選考 =
2018年1月22日(月)～26(金)に、電通本社ビルで面談を行います。

// 2次選考結果通知 =
2018年1月26日(金) 頃, 2次選考結果通知
通過者にはお電話にてご連絡いたします。

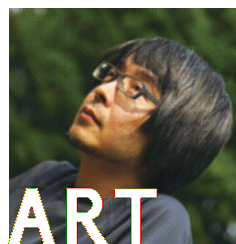
講師プロフィール



Yasuharu Sasaki

佐々木 康晴

テクノロジーとアイデアの学校長。
1995年入社。コピーライター、インタラクティブ・ディレクターなどを経験した後、2011年からニューヨークに転出。帰任した現在もCDCとDentsu Aegis NetworkのExecutive Creative Directorを兼任し、グローバルとデジタルの間で、日々面白いものをつくろうとがいている。カンヌ金賞やCLIOグランプリ、D&ADなどの広告賞を数々受賞し、審査員経験も多い。2011年クリエイター・オブ・ザ・イヤー・メダリスト。



Hirozumi Takakusaki

高草木 博純

1992年電通入社。もとはアートディレクター、今はクリエイティブ・ディレクターという役職ですが、あまり区別はありません。36×36 pixelのアイコンから、ボーイング747のペイントデザインまで。大小関係なく、幅広く、楽しく、クリエイティブすることを大事にしています。近年はその仕事の幅がさらに広がり、携帯電話に住む妖精づくりから、商品の開発デザイン、デバイス開発、コンテンツ開発、キャラクター・メンテナンス事業の再定義、社員教育サポート、企業ビジョン策定...などなど何でも担当しています。カンヌ国際広告祭・NY One Show・CLIO Awards・NYADC・広告電通賞・新聞広告賞(日本新聞協会広告委員会)・グッドデザイン賞など受賞しつつ、審査員も。



Kaoru Sugano

菅野 薫

2002年電通入社。テクノロジーと表現を専門に幅広い業務に従事。本田技研工業インターナビ「Sound of Honda / Ayrton Senna 1989」、Apple Appstoreの2013年ベストアプリ「RoadMovies」、東京2020招致最終プレゼン「太田雄貴 Fencing Visualized」、国立競技場 56年の歴史の最後の15分間企画演出、GINZA SIXのオープニングCM「メインストリート編」、BjörkやBrian EnoやPerfumeとの音楽プロジェクト等々活動は多岐に渡る。JAAAクリエイター・オブ・ザ・イヤー(2014年、2016年) / カンヌライオンズチタニウム部門 グランプリ / D&AD Black Pencil (最高賞) / One Show -Automobile Advertising of the Year- / London International Awards グランプリ / Spikes Asia グランプリ / ADFEST グランプリ / ACC グランプリ / TIAA グランプリ / Yahoo! internet creative award グランプリ / 文化庁メディア芸術祭 大賞 / Prix Ars Electronica 栄誉賞 / STARTS PRIZE / グッドデザイン金賞など、国内外の広告、デザイン、アート様々な領域で受賞多数。

【個人情報取り扱いについて】

ご応募頂いた個人情報につきましては、選考結果の通知及び個人を特定しない統計的情報作成のために利用させていただきます。個人情報をご本人の同意なしに第三者に開示・提供することはありません。※法令等により開示を求められた場合を除く。※個人情報は「電通インターンシップ事務局」で管理させていただきます。※なお、本PDFでの記載内容は予告なく変更になる可能性があります。